

令和7（2025）年度 資源評価調査報告書（拡大種）

種名	マガレイ	対象水域	太平洋北部（青森県～茨城県）
担当機関名	水産研究・教育機構 水産資源研究所 水産資源研究センター 底魚資源部、青森県産業技術センター水産総合研究所、宮城県水産技術総合センター、福島県水産資源研究所、茨城県水産試験場	協力機関名	

1. 調査の概要

青森県（佐井村以東）から茨城県にいたる各県が過去に遡ってまとめた主要港の月別漁業種類別水揚げ情報をもとに、本種の主要な漁業種類を抽出するとともに、県別漁獲量および月別漁獲量を求め、主産地や主漁期を調べた。また、各地域・県の漁獲量の変動から、現在の資源の水準および動向を判断した。

2. 漁業の概要

本種は主に沖合底びき網漁業（以下、「沖底」という）、小型底びき網漁業（以下、「小底」という）および刺し網によって漁獲されるが、主要な漁業種類は県によって、また2011年の東日本大震災（以下、「震災」という）の前後で異なっていた（図1）。宮城県では震災後、沖底による漁獲量が減少した一方で、小底による漁獲量が増加した（図1a、表1）。福島県では震災前、沖底と刺し網による漁獲量が多かったが、震災以降、両種の漁獲量は大きく減少し、特に刺し網による漁獲量が激減した（図1b、表2）。

本種の漁獲量は概ね10年程度の周期的な増減を繰り返す傾向が見られ、2004～2010年の期間、海域全体の漁獲量は1,500トン程度で推移していた（図2、表3）。震災後、東京電力福島第一原子力発電所事故による福島県の出荷制限や操業自粛の影響によって本海域全体の漁獲量は一時的に減少したものの、2012～2017年にかけては267～842トンに増加した。しかしその後、漁獲量は減少に転じ、2024年の漁獲量は52トンであった。宮城県の漁獲量データが整理された1995年以降、宮城県および福島県の合計漁獲量は海域全体の93～99%を占めていた。

宮城県および福島県における2019～2024年の月別漁獲量は、宮城県では7月に、福島県では11月に多くなる傾向にあった。しかし近年は漁獲量の全体的な減少に伴い、月別変動は不明瞭になりつつある（図3）。

宮城県石巻市場における小底および沖底の2022～2024年の全長組成を図4に示す。いずれの年も漁獲の主体は20～34 cmであった。2024年は過去2年と比べて25～29 cm および35～39 cmの漁獲がやや少ない傾向にあった。

3. 生物学的特性

- (1) 分布・回遊：本種は冷水域を好み、東北地方太平洋側では青森県から房総半島にかけて分布する（渡野邊 2003）。仙台湾およびその周辺では水深 30～150 m を主分布域とし、季節的な浅深移動を行うことが報告されている（山廻邊 2007）。
- (2) 年齢・成長：満 1 歳時の全長は雌雄同程度であるが、2 歳以上では雌の成長が雄を上回るため、同齡でも雌の方が大型となる（岡村・鈴木 2020、図 5）。岡村・鈴木（2020）によって得られた標本（雌; $n=1742$ 、雄; $n=234$ ）では、最高齡は雌 12 歳、雄 10 歳であった。
- 雌: $TL = 44.6(1 - \exp^{-0.24(t+0.98)})$
 雄: $TL = 29.5(1 - \exp^{-0.45(t+0.84)})$
- ここで TL は全長 (cm)、 t は年齢、年齢の起算日は 3 月 1 日である。
- (3) 成熟・産卵：産卵期は 1～6 月であり、分布域の南限に近いほど産卵開始時期は早くなる傾向がある（渡野邊 2003）。仙台湾およびその周辺の産卵盛期は 3～5 月である（Kawasaki and Hatanaka 1951）。
- (4) 被捕食関係：成魚は多毛類、甲殻類およびイカナゴ等の魚類を捕食する（大森 1975）。

4. 資源状態

宮城県3地域（塩釜、七ヶ浜、亶理）と福島県および茨城県のCPUEの年変動は、地域・県によって大きく異なっていた（図6、表4）。なお、塩釜および亶理は小底と刺し網、七ヶ浜は刺し網、福島県は沖底および小底の合計、茨城県は小底の操業データより算出した。亶理のCPUEは、2003年以降に増加し続け、2010～2011年に急増、2012～2013年に急減した。その後、2018年まで漸増していたが、2019年以降、減少した。七ヶ浜のCPUEは、1997～2010年の期間、概ね横ばいで推移していたが、震災後に増加して2013年に最大値となった後、減少した。塩釜のCPUEは同県のお他2地域と比べて、震災前後の増減幅は小さいものの、2015年に最大値を取り、それ以降、漸減した。福島県のCPUE（漁期年集計：9月～翌年6月）は、2003～2009年に漸増、2013～2014年にかけて急増、2017年まで高い水準を維持していたが、2018年以降減少した。茨城県のCPUEは、2004年と2012年に高く、2013年以降減少した。なお、茨城県の2024年は、有漁網数および漁獲量ともに0のため算出不可である。

青森県から茨城県の漁獲量資料が揃ったのは2007年以降である。また、震災前、福島県の漁獲量は全体の7割以上を占めていたが、震災以降、福島県の漁獲努力量は大幅に低下しており、同県の漁獲量は資源状態を反映しているとは考えにくい。さらに、上述のように、各地域・県のCPUEは同一県内であっても地域や漁法によって大きく異なっており、資源状態を判断することは難しい。そこで、比較的長期データがあり、漁獲量も多かった宮城県の1995～2024年の漁獲量を用いて水準と動向を判断した（図7）。水準は漁獲量の平均値よりも30%以上多い場合を高位水準、30%以上少ない場合を低位水準とした（高中位境界=328トン、中低位境界=177トン）。2024年における宮城県の漁獲量は32.7ト

ンで平均値の12.9%に相当し、中低位境界を下回ることから、水準は「低位」と判断した。また、直近5年間（2020～2024年）の漁獲量の推移より、動向は「減少」と判断した。

2024年度における本種の資源状態の判断には、宮城県の漁獲量を用いたが、今後は福島県の漁獲量ならびに各地域・県のCPUE等も考慮してゆく必要がある。

5. その他

2004～2010年の合計漁獲量は約1,300～1,700トンで推移していた。しかし、震災の影響により一時的に減少したものの、その後は回復し、2017年までは増加傾向が続いた。一方で、2018年以降は再び減少に転じ、特に2020年以降は調査開始以降の最低水準を更新し続けている。このことは、資源量が非常に低い水準まで低下している可能性を示唆している。本種は加入量の多寡によって資源量が大きく変動するが、近年は加入不良が報告されている（岡村・鈴木 2020）。したがって、毎年の加入量を的確に把握するとともに、発生した卓越年級群を持続的に利用することが重要である。加えて、若齢魚の保護を目的とした全長規制は資源の適切な利用に有効であり、福島県相双地区の沖合底びき網漁業および固定式刺網漁業では、全長16cm未満の水揚げが禁止されている。

6. 引用文献

Kawasaki, T. and M. Hatanaka (1951) Studies on the populations of the flatfishes in Sendai Bay I.

Limanda angustirostris KITAHARA, Tohoku, J. agri. Res., II, 83-104.

岡村悠梨子, 鈴木貢治 (2020) 仙台湾におけるマガレイの資源量推定. 宮城水産研報, **20**, 1-7.

大森迪夫 (1975) 仙台湾における底魚の生産構造に関する研究—II 生息場および食物をめぐる魚種間の関係. 日水誌, **41**, 615-629.

渡野邊雅道 (2003) マガレイ In: 上田吉幸・前田圭司・嶋田 宏・鷹見達也 (編). 新北のさかなたち. 北海道新聞社, 札幌, 272-277.

山廻邊昭文 (2007) 福島県における近年のマガレイの漁獲と加入量変動. 福島水試研報, **14**, 1-9.

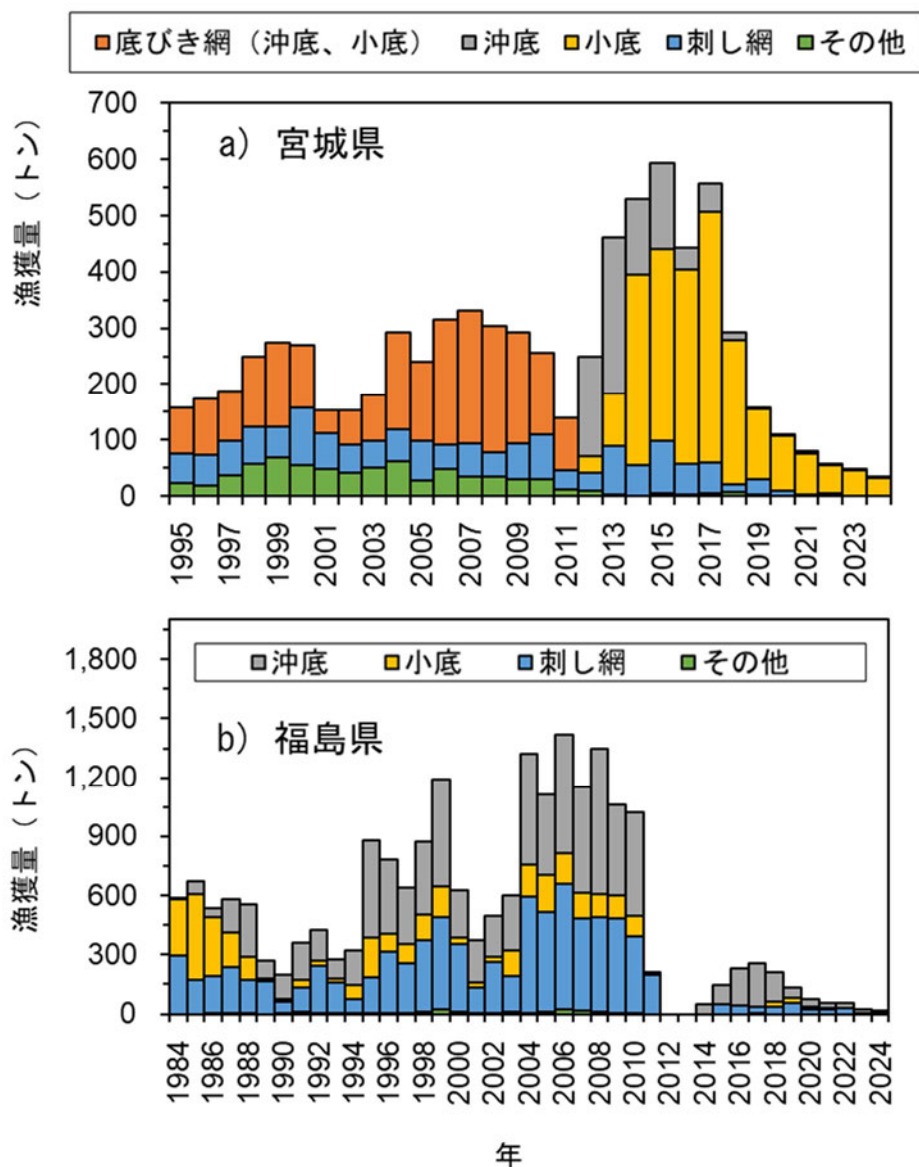


図1. 宮城県および福島県における漁業種類別漁獲量
 集計に用いた期間は県によって異なる（宮城県：1995～2024年、福島県：1984～2024年）。

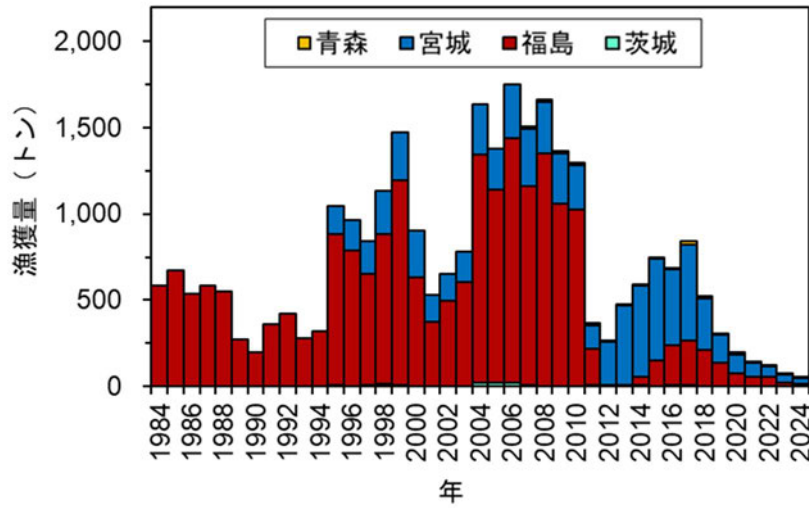


図2. 県別漁獲量

集計に用いた期間は県によって異なる（青森県：2007～2024年、宮城県：1995～2024年、福島県：1984～2024年、茨城県：1990～2024年）。

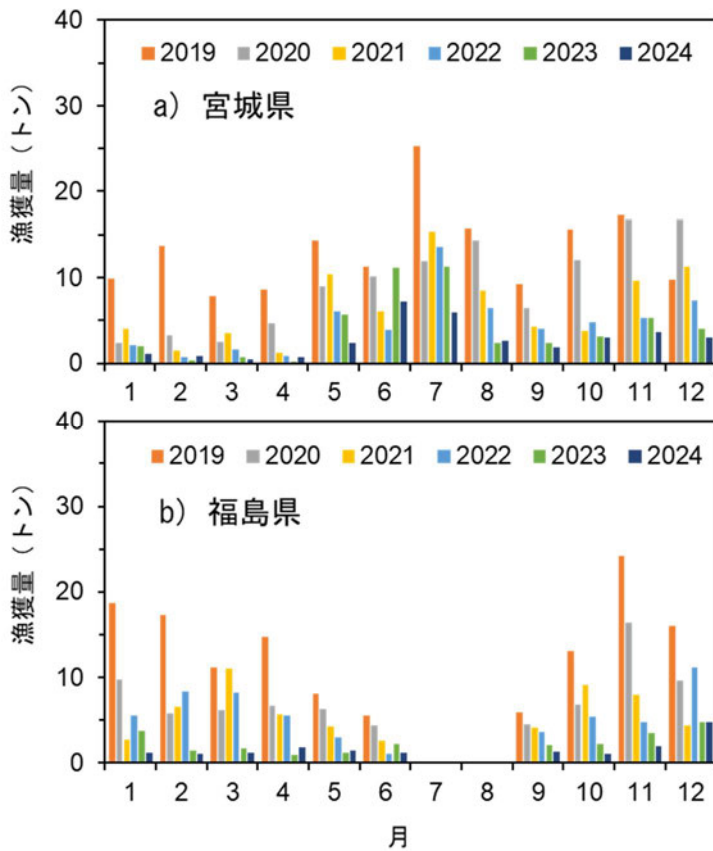


図3. 宮城県および福島県における年別月別漁獲量

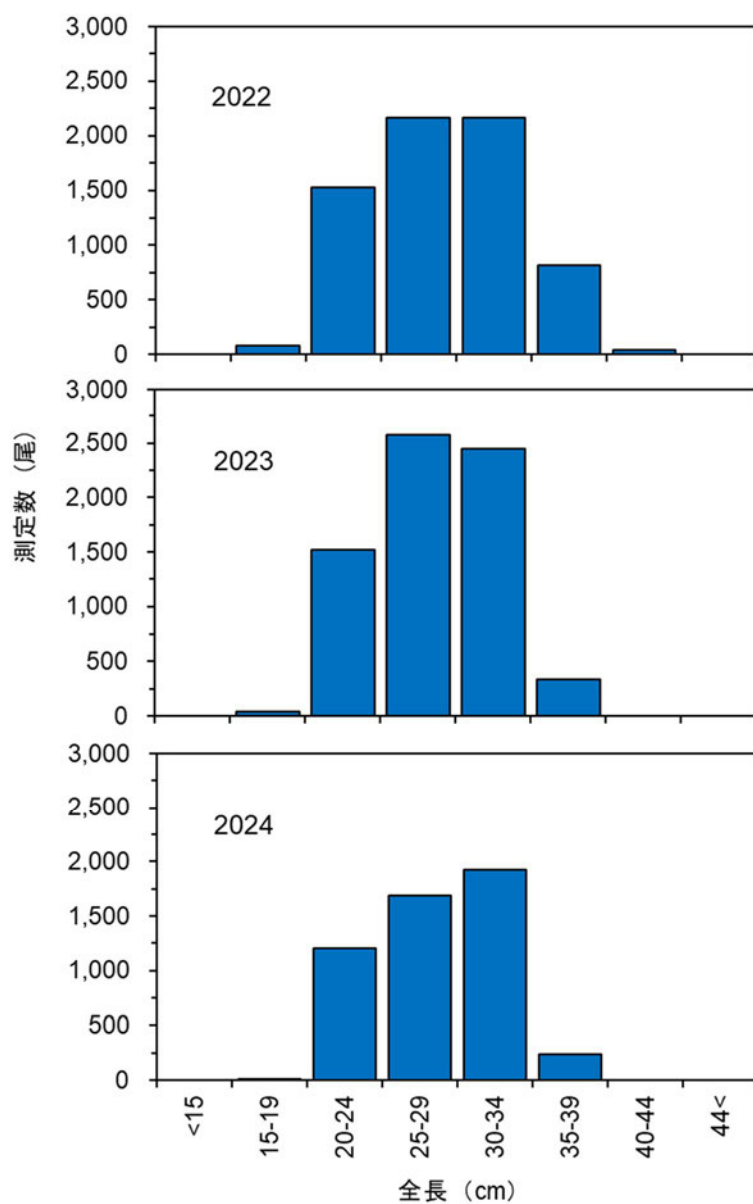


図4. 2022～2024年の宮城県石巻市場における全長組成

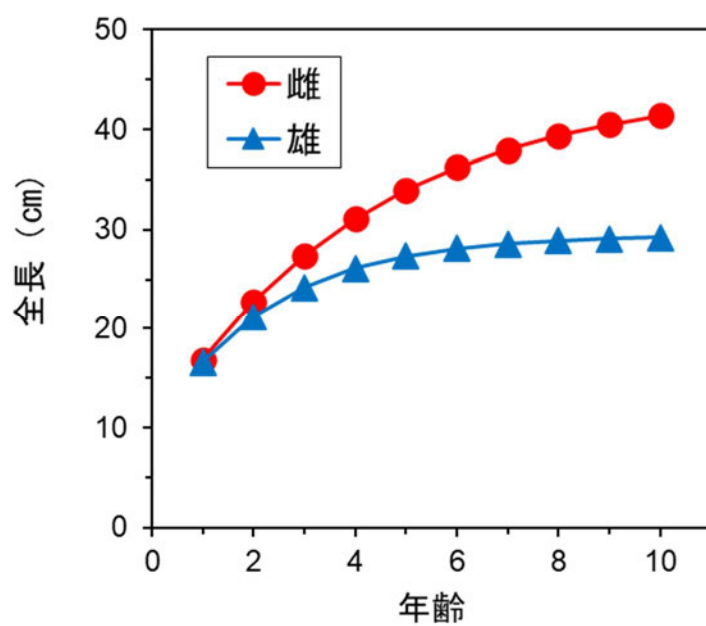


図 5. 宮城県における成長式
岡村・鈴木（2020）から算出した。

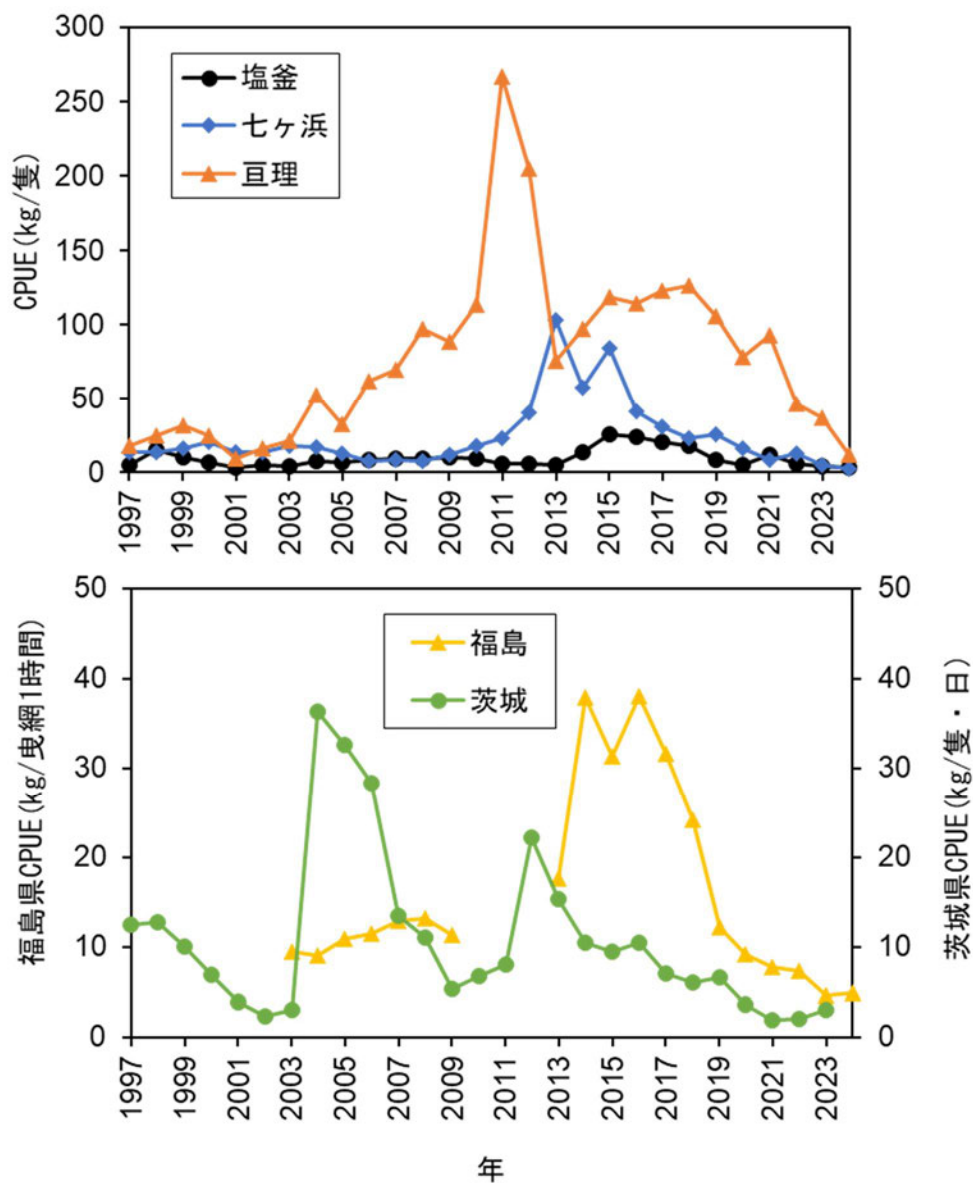


図6. 宮城県の地域別（上図）および福島県、茨城県（下図）におけるCPUEの推移
 2024年の茨城県は有漁隻数および漁獲量がなかった。

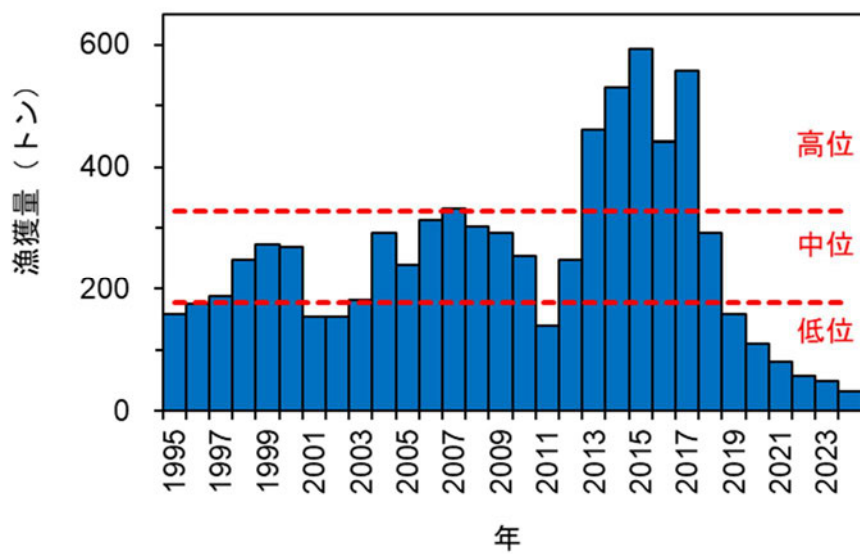


図7. 宮城県におけるマガレイの漁獲量の推移

上下2本の赤破線はそれぞれ資源水準における高位と中位の境界、中位と低位の境界を表す。

表 1. 宮城県における 1995～2024 年のマガレイの漁業種類別漁獲量（トン）

	1995	1996	1997	1998	1999	2000	2001	2002	2003	2004
底びき網	83	102	89	125	149	113	41	62	82	173
沖底	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
小底	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
刺し網	53	54	63	66	56	102	64	50	48	58
その他	18.9	18.2	36.1	57.5	68.6	56.1	48.3	42.9	51.3	61.2
合計	154.9	174.2	188.1	248.5	273.6	271.1	153.3	154.9	181.3	292.2
	2005	2006	2007	2008	2009	2010	2011	2012	2013	2014
底びき網	141	223	238	225	197	146	93	-	-	-
沖底	-	-	-	-	-	-	-	178.4	277.3	133.4
小底	-	-	-	-	-	-	-	28.9	93.3	340.7
刺し網	72	44	59	43	64	80	33	31.3	87.1	54.4
その他	35.8	47.8	35.4	36.8	15.5	14.6	27.2	10.2	3.2	0.9
合計	248.8	314.8	332.4	304.8	276.5	240.6	153.2	248.8	461.0	529.4
	2015	2016	2017	2018	2019	2020	2021	2022	2023	2024
底びき網	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
沖底	152.8	37.9	49.6	14.4	3.9	2.7	2.9	2.4	2.0	1.1
小底	341.1	346.5	446.5	258.8	124.8	98.4	73.3	48.7	45.3	30.7
刺し網	94.8	54.4	55.7	14.2	27.6	9.0	3.0	3.2	0.3	0.1
その他	4.3	2.1	5.0	6.0	2.2	0.3	0.3	2.2	0.7	0.8
合計	593.1	440.9	556.8	293.4	158.5	110.4	79.4	56.6	48.4	32.7

1995～2011 年の沖底と小底の漁獲情報は未整備のため、底びき網として表記した。

表 2. 福島県における 1984～2024 年のマガレイの漁業種類別漁獲量（トン）

	1984	1985	1986	1987	1988	1989	1990	1991	1992	1993
沖底	0.6	63.4	49.1	166.5	264.1	88.8	126.8	188.0	154.1	101.4
小底	289.0	434.6	296.8	178.1	114.7	14.4	11.7	37.3	28.1	17.0
刺し網	292.7	173.6	191.3	236.4	173.4	165.9	61.1	124.8	236.3	157.7
その他	0.04	0.3	0.5	1.1	1.4	0.2	0.3	9.0	6.1	1.8
合計	582.3	671.9	537.7	582.0	553.6	269.4	199.9	359.0	424.5	277.9
	1994	1995	1996	1997	1998	1999	2000	2001	2002	2003
沖底	175.8	487.9	378.1	287.9	370.7	546.6	240.8	218.8	209.1	278.7
小底	67.1	205.0	93.0	95.5	125.5	151.9	30.9	25.7	27.7	129.2
刺し網	73.6	178.7	309.6	255.3	366.3	471.6	344.5	130.1	254.1	184.7
その他	2.70	4.7	3.3	3.1	9.8	19.9	10.1	0.6	5.8	9.3
合計	319.2	876.4	784.0	641.8	872.3	1190.0	626.3	375.3	496.7	601.8
	2004	2005	2006	2007	2008	2009	2010	2011	2012	2013
沖底	564.8	413.4	603.7	539.2	737.6	456.4	524.5	7.1	#	#
小底	158.5	187.8	153.0	130.2	118.5	119.3	104.0	6.6	#	#
刺し網	591.1	503.5	638.2	468.1	478.5	478.2	392.8	199.7	#	#
その他	6.20	10.9	22.5	17.2	9.4	4.3	0.8	0.1	#	#
合計	1320.5	1115.6	1417.4	1154.6	1344.0	1058.2	1022.1	213.6	#	#
	2014	2015	2016	2017	2018	2019	2020	2021	2022	2023
沖底	49.7	97.3	187.4	219.5	145.0	55.2	39.5	29.8	26.5	19.6
小底	#	#	#	#	26.5	25.4	14.6	5.4	2.4	1.7
刺し網	#	46.9	44.1	38.4	38.2	54.2	22.4	23.3	27.7	2.4
その他	#	#	#	0.5	0.3	0.03	0.002	0.004	0.001	#
合計	49.7	144.3	231.6	258.4	209.9	134.9	76.4	58.5	56.6	23.7
	2024									
沖底	14.7									
小底	0.7									
刺し網	1.6									
その他	0.001									
合計	17.0									

“#”は漁獲がなかったことを表す。

表 3. 1984～2024 年におけるマガレイの各県の漁獲量（トン）

	1984	1985	1986	1987	1988	1989	1990	1991	1992	1993
青森県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福島県	582.3	671.9	537.7	582.0	553.6	269.4	199.9	359.0	424.5	277.9
茨城県	-	-	-	-	-	-	0.02	0.01	0.03	0.06
合計	582.3	671.9	537.7	582.1	553.6	269.4	199.9	359.1	424.5	278.0
	1994	1995	1996	1997	1998	1999	2000	2001	2002	2003
青森県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮城県	-	154.9	174.2	188.1	248.5	273.6	271.1	153.3	154.9	181.3
福島県	319.2	876.4	784.0	641.8	872.3	1190.0	626.3	375.3	496.7	601.8
茨城県	2.5	8.1	3.3	9.2	11.4	6.3	3.1	1.3	0.4	0.2
合計	321.8	1039.4	961.5	839.1	1132.2	1469.9	900.5	529.9	652.1	783.4
	2004	2005	2006	2007	2008	2009	2010	2011	2012	2013
青森県	-	-	-	11.2	12.3	9.0	13.0	13.4	10.7	4.8
宮城県	292.2	248.8	314.8	332.4	304.8	276.5	240.6	153.2	248.8	461.0
福島県	1320.5	1115.6	1417.4	1154.6	1344.0	1058.2	1022.1	213.6	-	-
茨城県	22.6	23.1	19.9	8.9	4.3	3.7	3.9	4.5	7.9	7.1
合計	1635.3	1387.5	1752.1	1507.1	1665.5	1347.3	1279.6	384.6	267.3	472.9
	2014	2015	2016	2017	2018	2019	2020	2021	2022	2023
青森県	4.9	2.9	6.3	21.7	17.4	10.1	9.4	5.2	4.4	2.9
宮城県	529.4	593.1	440.9	556.8	293.4	158.5	110.4	79.4	56.6	48.4
福島県	49.7	144.3	231.6	258.4	209.9	134.9	76.4	58.5	56.6	23.7
茨城県	4.5	3.9	4.8	5.3	3.5	3.2	0.4	0.05	0.01	0.03
合計	588.4	744.1	683.6	842.2	524.1	306.6	196.7	143.1	117.7	75.0
	2024									
青森県	1.8									
宮城県	32.7									
福島県	17.0									
茨城県	#									
合計	51.5									

“-”は漁獲情報が未整備であるために不明であることを表す。

“#”は漁獲がなかったことを表す。

表 4. 1997～2024 年におけるマガレイの各地域・県の CPUE

	CPUE 単位	1997	1998	1999	2000	2001	2002	2003
塩釜	kg/隻	5.1	14.8	9.9	6.8	3.4	4.5	3.9
七ヶ浜	kg/隻	13.1	13.4	15.7	20.2	13.4	13.4	17.9
亶理	kg/隻	17.8	24.3	31.5	24.3	8.8	15.9	21.3
福島県	kg/曳網 1 時間	-	-	-	-	-	-	9.5
茨城県	kg/隻・日	12.4	12.7	10.0	6.9	3.9	2.4	3.1
	CPUE 単位	2004	2005	2006	2007	2008	2009	2010
塩釜	kg/隻	7.2	7.0	8.0	9.1	9.3	10.1	9.3
七ヶ浜	kg/隻	17.0	12.4	7.5	8.7	7.3	11.6	18.0
亶理	kg/隻	52.1	32.1	61.4	69.8	97.1	88.6	113.4
福島県	kg/曳網 1 時間	9.1	10.9	11.4	12.9	13.2	11.3	-
茨城県	kg/隻・日	36.4	32.6	28.3	13.5	11.1	5.4	6.8
	CPUE 単位	2011	2012	2013	2014	2015	2016	2017
塩釜	kg/隻	5.6	5.8	4.8	13.7	25.4	23.6	20.6
七ヶ浜	kg/隻	23.0	40.0	103.2	57.7	84.1	41.2	30.9
亶理	kg/隻	266.7	205	75.9	96.8	118.7	114.4	123.3
福島県	kg/曳網 1 時間	-	-	17.7	37.9	31.3	38.1	31.6
茨城県	kg/隻・日	8.0	22.2	15.3	10.5	9.5	10.5	7.1
	CPUE 単位	2018	2019	2020	2021	2022	2023	2024
塩釜	kg/隻	18.0	8.2	5.1	11.6	5.4	3.7	2.7
七ヶ浜	kg/隻	22.6	25.9	16.0	8.4	12.8	4.9	2.4
亶理	kg/隻	126.7	105.3	77.9	92.9	46.6	36.4	12.1
福島県	kg/曳網 1 時間	24.1	12.1	9.2	7.8	7.3	4.7	4.7
茨城県	kg/隻・日	6.1	6.6	3.5	1.9	2.0	3.0	#

"-"は漁獲情報が未整備であるために不明であることを表す。

"#"は有漁隻数および漁獲量がなかったことを表す。